



朝夕はすっかり冷え込む日が続いて、秋から冬に向かってしていると実感するこの頃です。

実習で院生が宿泊した教育学舎も、実習が終わり静かになりました。

【ラインナップ】◇輪内中学校台湾との交流授業に向けて◇三重大学大学院東紀州長期実習を終えて◇「小学校外国語」の指導法を学んだ木本高校の3年生が熊野市立木本小学校に出前授業・・・



## 9/26~10/11

### 教職大学院生長期実習！ ～お世話になりました～

現職教員学生5人と学部新卒学生2人が、東紀州長期実習を行いました。尾鷲市教育委員会（宮之上小・賀田小）、熊野市教育委員会（五郷小・入鹿小・有馬中）、御浜町教育委員会（尾呂志学園小中）、三重県立木本高等学校のご理解ご支援をいただき、実施できたことを心より感謝いたします。

院生は実習を通して、貴重な学びを得たようです。



自分自身の出身である東紀州地域ですが、尾鷲市の小学校にお伺いするのは初めてでした。授業では、尾鷲の漁業や津波防災について学ぶ中で、ICT機器を使ったり、地域の方の協力の中でフィールドワークをしたりと、児童に身近な人やものが全てつながりあって、子どもたちを育てている様子に感銘を受けました。町の中で温かく見守られながら、のびのびと笑う児童を見て、東紀州の風土とその教育の豊かさを改めて感じました。自分自身が良いと思える理想をよりはっきりと形作ることでできた、大変有意義な実習となりました。

5期生 小倉 穂乃実

2週間の実習を通して、東紀州地域の教育の在り方を知ることができ、自身の教育観や授業観を見つめ直すことができました。実際に授業をさせていただき、経験したことのない授業スタイルの難しさを知り、授業スタイルの幅に広がりがあったということは、今後にもつながる大きな収穫であったと感じました。ただ、今回の授業実践の中では多くの課題も見られ、改めて今後の自分の授業の在り方を考えさせられる機会となりました。実習でお世話になった学校が大切にされていた「対話」を自分も大切にし、様々な対話を通して、よりよい授業を今後も追い求めていきたいと思えます。

6期生 諸岡 知徳

## 10/19

### 台湾の児童との交流に向けて！

～尾鷲市立輪内中学校～



尾鷲市立輪内中学校の2年生が台湾の児童と交流するのに合わせて、三重大学国語教育の服部明子先生が、事前出前授業を行いました。台湾の歴史や文化、教育事情などを先生の体

験や写真、教科書や絵本などの実物を見ながら学ぶことができました。生徒たちにとって、台湾のことを深く知る良い機会となりました。服部先生には、国際交流授業の相手先を探す橋渡しもしていただきました。

## 10/25

### 台湾の児童との国際交流授業

～尾鷲市立輪内中学校～

尾鷲市教育委員会と三重大学東紀州サテライト東紀州教育学舎は、2019年度から共同研究として、小学校・中学校を通して英語を学ぶ「9年間カリキュラム」を、3年間かけて開発・実践をしてきました。実践を継続し、本年度は輪内中学校において、技術科と英語の授業で教科横断的に取り組み、2年生と台湾の興達国民小学の6年生とのオンラインでの国際交流が実現しました。

※※※生徒たちのふりかえり※※※※※※※※※※※※※※

・朝食の発表では大野先生のアドバイスもあって、しっかりできたと思うので良かった。

・Simon Says のゲームでは、英語だと何を言っているのかわかり、他国の人と交流するには世界共通語の英語で話すのがやっぱり一番簡単なんだなと思いました。いつか台湾や他の国に行ってみて話してみたいな。

・台湾語と日本語ではなかなかコミュニケーションをとれませんが英語が仲立ちとなり楽しく交流ができた。

・「鬼滅の刃」などの日本のアニメや映画を知っていたことにはより身近さを感じました。

・英語を通してそれぞれの国の食文化や歌などが交流できた。もっと学習して会話をつなげられるようになりたい。本当にありがとうございました。

※※※コーディネーター、大野の思い※※※※※※※※※※

・英語が通じたと実感できる経験をして、グローバルに活躍できる力を身につけてほしいと願っています。

輪内中学校と興達国民小学校との国際交流プログラム

① はじまりの歌 (英語で)

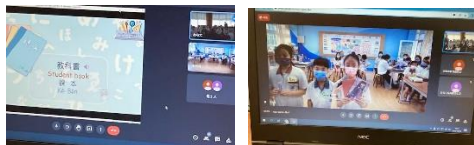
興達国民小学「小さな世界」  
輪内中「Country Road」



② 朝食の紹介 (それぞれの国の朝食について英語で)



③ ゲーム (英語・日本語・中国語で文房具の名前を  
学び英語で言われた数の文房具を集めてくるゲーム)



④ 終わりの歌 (それぞれの言語で)

興達国民小学「我們都是一家人 (Puyuma song)」  
輪内中学校「いつも何度でも」



10/12

木本高校生徒が小学校で英語授業!

～熊野市立木本小学校～

県立木本高校総合学科の3年生11名が、選択科目「国際英語」の授業の一環として、熊野市立木本小学校を訪問し、5～6年生と交流授業を行いました。三重大学東紀州サテライトはこの取組を支援して3年目となります。交流授業の前に「小学校外国語」の指導法(ゲーム等)を木本高校で出前授業をしています。

高校生は出前授業で学んだゲーム等を自分たちでアレンジし、指導できるまで練習を重ねて本番に取り組みました。出前授業のあとの木本高校の生徒の自信に満ちた顔が印象的でした。



トピックス

- ・木本小学校を訪問し、出前授業及び研修支援を行いました。(2022年9月14・28日、10月26日、11月7日)
- ・教育学舎で、ジュニアドクター養成講座を開催しました。(2022年9月17・24日、10月1・22日)
- ・鳥羽市立神島中学校へ、音楽のZoomによる授業支援等を行いました。(2022年9月20日、10月4・11日、11月8・15日)
- ・紀宝町・御浜町・熊野市・尾鷲市・紀北町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、くろしお学園、くろしお学園おわせ分校、木本・尾鷲高校、を訪問し、通信の配布、打ち合わせ、挨拶、意見交換等を行いました。(2022年9月21・26・27日)
- ・尾鷲市立輪内中学校を訪問し、台湾との授業交流の準備の支援及び見学を行いました。(2022年9月29日、10月19・25日)
- ・紀北教育研究所を訪問し、研究支援を行いました。(2022年9月30日)
- ・紀北町立東小学校を訪問し、出前授業と教員研修の講師を務めました。(2022年10月5日)
- ・熊野市立木本小学校で小高連携授業が行われました。(2022年10月12日)
- ・木本高校を訪問し、打ち合わせ等を行いました。(2022年10月17日)



MIE UNIVERSITY

東紀州サテライト

東紀州教育学舎



現在、東紀州教育学舎の動画が2本アップされています。

QRコードからぜひご覧ください。

- ① 英語教育
- ② プログラミング学習

<メンバー>

- 東紀州教育学舎長: 伊藤 信成
- 担当教員: 大野 恵理
- 担当教員: 榎本 和能
- 担当教員: 萩野 真紀
- プロジェクト教員: 須曾野仁志
- 用務・事務担当: 森本 裕美

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4  
三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)  
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015  
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp



\*プログラミング学習や外国語活動の出前授業など、ご希望の学校は、お気軽にご連絡・ご相談ください。